

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年 3月30日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	起動変圧器(B)の点検期限は2023年3月末であるが、原子炉建屋6階の結露対策として運転を予定した換気空調系原子炉建屋排風機(A)は、サクシオンペーン(吸込容量制御装置)動作不良の修理中であり2023年3月末までに運転ができないこと認められたため、社内マニュアルに基づき起動変圧器(B)の点検期限延長の妥当性評価を行い、点検期限を2023年7月末まで延長する。	GⅢ	3月30日
2	3号機	換気空調系コントロール建屋常用電気品室排気ファン(A)電動機の点検において、負荷側軸受ケースと軸受の隙間が管理値(-0.003~0.029ミリ)に対し0.045ミリであることが認められたため、当該電動機の軸受ケースを点検・修理。	GⅢ	3月28日